【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】令和6年4月10日(2024.4.10)

【国際公開番号】WO2023/286820
【出願番号】特願2023-534846(P2023-534846)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｋ 47/36(2006.01)
Ａ６１Ｋ 47/32(2006.01)
Ａ６１Ｋ 47/06(2006.01)
Ａ６１Ｋ 9/06(2006.01)
Ａ６１Ｐ 1/02(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｋ 47/36
Ａ６１Ｋ 47/32
Ａ６１Ｋ 47/06
Ａ６１Ｋ 9/06
Ａ６１Ｐ 1/02

【手続補正書】
【提出日】令和6年1月12日(2024.1.12)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
アルギン酸塩と、カルボキシビニルポリマーと、油性基材とを含む組成物であって、
前記アルギン酸塩の含有量が、組成物の全質量に対して、５質量％超２５質量％以下であり、
前記カルボキシビニルポリマーの含有量が、組成物の全質量に対して、５質量％超２５質量％以下であり、
前記油性基材が、ゲル化炭化水素を含み、
アルミニウム化合物を実質的に含まず、
キシリトールを含まないか、または、キシリトールを含む場合、キシリトールの含有量が組成物の全質量に対して１０質量％未満である、組成物。
【請求項２】
前記アルギン酸塩の含有量が、組成物の全質量に対して、１０～２５質量％である、請求項１に記載の組成物。
【請求項３】
前記カルボキシビニルポリマーの含有量が、組成物の全質量に対して、１０～２５質量％である、請求項１または２に記載の組成物。
【請求項４】
前記油性基材の含有量が、組成物の全質量に対して、５０質量％以上である、請求項１または２に記載の組成物。
【請求項５】
口腔粘膜保護に用いられる、請求項１または２に記載の組成物。
【請求項６】
請求項１または２に記載の組成物の製造方法であって、

前記アルギン酸塩、前記カルボキシビニルポリマー、および、前記油性基材を混合する工程を含む、組成物の製造方法。